令和6年度 安来市立宇賀荘小学校 学校経営グランドデザイン

しまね教育魅力化ビジョン基本理念

「ふるさと島根を学びの原点に 未来にはばたく 心豊かな 人づくり」

育成したい人間像

- ◆学力を育む
- 自ら課題や展望を見出し、粘り強く挑戦し 学ぶ人
- ◆社会性を育む
- 人とのかかわりやつながりを大切にし、新 たな社会を創造する人
- ◆人間力を育む
- 対している。 自然や文化を愛し、自他を共に大切にする 優しく強い人

計画期間 令和2年~令和6年度

学校教育目標

『地域とともに 仲間とともに 未来を創る 心豊かな人づくり』(R4~)

安来市教育大綱

ふるさとを愛し 未来をたくましく切り拓き 社会に貢献する 心豊かな人づくり

めざす学校の姿

- 〇明るいあいさつとぬくもりのある言葉が響<mark>き合う</mark> 笑顔あふれる学校
- 〇健康で、安全・安心に過ごせる学校

探求する力

〇保護者や地域と連携・協力して、教育効果を<mark>高め</mark>

めざす教職員の姿

- ○自ら学び続ける教職員
- O自らの人権感覚を磨き、豊かな人間性あられる教職員
- O「チーム宇賀荘」の一員として協働する教職員
- 〇保護者、地域とつながる教職員

教職員、保護者や地域の願い

- ・心身ともに元気な人に育ってほしい・学びあい 高めあう人に育ってほし
- 相手を思いやり
 - ねばり強い人に育ってほしい
- ふるさと宇賀荘を 大切にする人に育ってほしい

子どもの 教職員の こころの安全基地 宇賀荘小学校

「育てたい力(資質・能力)」

自分と他者を認める力

~夢を育み 未来を生き抜く力を育てる~

豊かな心

主体的に学ぶ力

知的好奇心

語彙力・聞く力(共感力)→コミュニケーション力

協力する力

やり遂げる・乗り越える力

考え・決める・選択する力

生活習慣の確立

健康•体力

多様な価値観の尊重

創造する力

< 今年度重点をおいて育てたいカ>

「主体的に学ぶ力」「伝え合う力(コミュニケーションカ)」「自他を認める力」「やり遂げる・乗り越える力」

めざす子どもの姿

伝え合う

認め合う

挑戦する

伝え合う

進んで学び 伝え合う児童 を育てます

(1)基礎・基本の徹底と複式学級や少人数学級のよさを生かした教育実践を目指す。

- ・すべての子どもたちの可能性を引き出す個別最適 な学びの実現
- ・ICT機器を活用した授業づくり
- ・自分から,自分らしく,自分の言葉で語る表現活動
- ・集団の力、異学年の学びを通して、社会性を育成

(2)「主体的・対話的で深い学び」の追究を通して 「思考力・判断力・表現力等」の育成を目指す。

- 「させられる」学びから「する」学びへ
- ・聴き合い、伝え合い、学び合う学習集団づくり
- ・くらしとつながる「生きた学び」への変換
- ・まとめや振り返りの工夫とタイムマネジメント

(3)家庭との連携を密にし、家庭学習の質の充実を目指す。

・「家庭学習の手引き」の有効活用、家庭学習や自 主学習の内容の充実

(4)自ら学ぶ意欲と豊かな心を育てる学校図書館活用 教育の充実を目指す。

- ・「学習センター」「情報センター」「読書センタ
- ー」機能の充実



認め合う

思いやりがあり 認め合う児童 を育てます

- (1)人権教育及び特別支援教育をすべての教育活動の基底に据え、一人一人を大切にした学級経営と集団づくり、ファミリー活動の充実による社会性の育成に努める。
- ・子どもの人権尊重と児童理解
- ・多様性の尊重と共生社会の形成の基礎
- ・安心安全な居場所、自尊感情や自己有用の育成
- ・特別な支援を必要とする児童への適切な支援・ 指導と理解教育の推進
- (2)全教育活動を通しての道徳教育,並びに「特別の教科道徳」の充実に努める。
- ・話し合い活動の充実
- ・「あすこのは」の徹底
- (3)積極的な生徒指導により、児童の自己肯定感を高める。
- ・児童の言動に対する価値づけ
- ・教育相談、情報交換、事例研修、QUアンケートの活用、自己決定の場の設定
- ・不登校や問題行動に対する未然防止,早期発 見,初期対応,指導体制の構築
- ・関係機関との連携

(4)学校・家庭・地域で子どもを守り育てる「ふるさと教育」を推進する。

・地域の特色(ひと・もの・こと)を生かした体験的な活動と家庭や地域と連携して取り組む教育活動の推進(交流センターとの連携)

(5)信頼される学校づくり

- ・保護者や地域との積極的なコミュニケーション
- (6)コミュニティー・スクール導入に向けた組織づくりと啓発の強化

挑戦する

健やかな体づくりとねばり強く挑戦する児童 を育てます

- (1)体力向上推進計画に基づき、健やかな体づくりを目指す。
- ・マラソンやなわとびなど、体を動かす運動の継 続的な取組
- (2)基本的な生活習慣や、望ましいメディアコントロールの力を身につける。
- ・「メディアコントロールウィーク」等の取組, 保護者合同研修会, 啓発活動の強化
- (3)物事に向き合ったり、自分で決めたことに挑戦したりする場を設定し、しなやかな心を育む。
- ・「失敗」と捉えるのではなく,「大切な経験」
- ・子どもの成長のためには通らなければならない 負の感情や負の体験の対応について、大人の 「見方・考え方」を一貫した上での教育実践
- ・決めたことをやり遂げられるように,過程を大 切にした支えや見守り



ふるさと教育「郷土愛」

ふるさと宇賀荘を愛する児童 を育てます

中学年;ふるさとを通して気づく 高学年;ふるさとを通して発信する)

PTA

家庭

(低学年; ふるさとを感じる

地域の一員として共に歩む学校

地域

関係機関